(C)日刊スポーツ新聞社

永遠の英雄だケンペス　得点王

国が燃えたアルゼンチン初優勝

黄金のカップに狂喜

〝50年来の恋人〟わが手に

重さ五キ、高さ三十六センチ、純金が一九三〇年の第一回以来追い求め続けて「恋人」に、そっとそっと教育人のファンが後を追い、一つに固まる。青白青、アルゼンチンの国旗を巻きつけた者、国旗を持っている者、その二団が疲れ切ったフィールドで突進する。タックルするオランダのバック。ケンペスはそれを跳び越え、GKがはじこの選手を眉庫に横せて走る。電光掲示板はいつまでも「アルゼンチーノ・カンペオン」を点滅し続けた。

選手が整列すると、紙吹雪とテープが、まるで優勝の祝いのように舞うスタンド。試合はアルゼンチンペースでスタートした。グループのハイライトは十一分迎えた先制点。ケンペスが頭で決めた